

「田原市博物館の名品による 渡辺華山展」まもなくオープン

2010年05月30日

6月4日（金）から、次回展覧会がオープンします。次の展示は、「田原市博物館の名品による 渡辺華山展」と題し、江戸時代後期に活動した、渡辺華山の絵画をご紹介します。

田原市博物館を訪ねてもふだんはなかなか見ることのできない規模で、同館が収蔵する華山絵画の名品をご覧になれます。

しかも、観覧料は愛知県美術館の所蔵作品展と同じ500円！高校・大学生は300円、中学生以下は無料です。

名古屋の中心部で華山絵画を堪能できるまたとない機会です。会期は7月11日（日）までと短いので、ぜひお見逃しなく。（M.Ma）



↑ 展示作業中の様子です。手前の大きい絵は、重要文化財の《孔子像》。



↑ 入場すると、最初に華山の肖像画に出会えます。これは弟子の椿 椿山が描いたもの。